

教育雑誌特集記事一覧 [8月号]

号 数	特 集 記 事	筆 者
月刊学校教育相談	<p>特集1 東日本大震災の支援に私たちは何ができるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所・臨時診療所運営と教育活動で保健室の果たした役割 ・災害後の中・長期的な支援について ・質疑応答で深める「東日本大震災の支援に私たちは何ができるか」 ・学校危機対応の専門の立場から ・支援者への心理的支援の立場から ・シンポジウムを終えて 私たちは何ができるのか ・日本学校教育相談学会第22回中央研修会シンポジウムの掲載にあたって <p>特集2 かかわりをもう一步深める学びのヒント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人間関係能力を育てる社会性と情動の学習「SEL」 ・システムアプローチをベースにした学校教育相談の試み ・解決志向とフォーカシングを統合する解決志向フォーカシング ・あたり前の生活を目指す療育支援「RDI」 	<p>須藤亨・千葉久美子 小林 朋子 瀧野 揚三 松井 豊 ＜司会＞和井田節子 嶋崎 政男 山田 洋平 豊永 亨輔 半田 一郎 白木 孝二</p>
月刊生徒指導	<p>特集 夏休み、生徒とつながる仕掛け技</p> <ul style="list-style-type: none"> ・＜座談会＞夏休みの生徒指導 ・夏休みと子どもの変容 ・「夏休み前に出した通信、見せて！」 ・生徒と「つながる」夏休み～休み明けの学級をイメージして～ ・性の問題 こんなときどう言う？ ・保護者に伝える夏休みの注意 	<p>吉田順 他 酒井 一成 「月刊生徒指導」編集部 合田 淳郎 「月刊生徒指導」編集部 佐々木光郎</p>
総合教育技術	<p>特集1 夏こそ教師力を鍛える！</p> <p>【Part 1】管理職、ミドル・リーダーが身につけたい3つの力の鍛え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今、学校に求められる3つのマネジメント力とは何か？ ・夏休み中に、教育以外のことを学び世の中を知る研修を ・校区外の多様な人たちと話し合い、「協治」の感覚を磨く ・教職員と一緒に、子どもの遊具で遊び、五感を生かした安全点検を ・自分の得意な分野、興味のある活動から、この夏、ネットワークづくりの第一歩を ・ネットワークを広げて活かす！ 教師のためのSNS活用術 ・「対子ども」だけではない！ 教育現場におけるコーチング導入の意義とコツ ・コーチングの手法を取り入れた「教師全員のリーダーシップ」による学校風土変革 ・夏休みから習慣づけたい現実の課題に即したコーチングの考え方 <p>【Part 2】授業力・指導力アップのための研修・研究会ガイド</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい学習材やアイデア、刺激を与え合える仲間に「であい」に行こう！ ・若いうちからぜひ参加を！研究会で「宝物」を手に入れよう ・日本LD学会：仙台で開催！ 被災地の教育状況を確認し合い、新しい教育の創造へ ・学力の基礎をきたえどの子も伸ばす研究会：この夏は若手教師の活躍を期待！ 学力だけでなく「学級づくり」にも注目 ・学びの共同体研究会：今年は分科会の数を増やし少人数での活発なやりとりを期待！ ・授業道場野口塾：野口芳弘先生から授業の基礎・基本と教師としての生き方が学べる ・教材・授業開発研究所：有田和正先生から教材開発や指導法の奥義を学べるチャンス！ ・日本作文の会：被災地での実践や現代の教師たちの心に寄り添う講座に注目！ ・授業づくりネットワーク：この夏は教師の生き方に焦点をあて今後も学び続けていくきっかけに ・使える授業ベーシック研究会：充実の24講座！ 一日で効率よく全教科領域の基礎・基本が学べる ・＜スペシャルインタビュー＞管理職、ミドル・リーダーは夏休みにこそ、学校づくりの研修を <p>特集2 7人の達人が選んだ 夏休みに読みたい本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鈴木寛が選ぶ マネジメント力をつける本 ・藤川大祐が選ぶ ネットワーク力をつける本 ・千々布敏弥が選ぶ コーチング力をつける本 	<p>陰山 英男 貝ノ瀬 滋 藤田 大輔 川上 泰彦 伊垣 尚人 川北 隆子 白石 範孝 中嶋 郁雄 佐藤 学 鈴木 寛 藤川 大祐 千々布敏弥</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・野口芳弘が選ぶ 教育の不易を知る本 ・和田秀樹が選ぶ 心をリフレッシュする本 ・東川久美子が選ぶ 教科書がもっとおもしろくなる本 ・魚住絹代が選ぶ 子どもの今を知る本 <p>特集3 30代から考えたい 教師の第二の人生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆとりあるセカンドライフを実現するために、しっかりとしたリタイアメントプランを考える ・生き方① 小学校教諭から児童自立援助ホーム学園長へ ・生き方② 高校教諭から小さな美術スクール設立者へ ・生き方③ 中学校校長から高校野球監督へ ・生き方④ 高校教諭から大学教授へ ・再任用制度の運用例と退職教員の新たな役割 	<p>野口 芳弘 和田 秀樹 東川久美子 魚住 絹代</p> <p>和泉 昭子</p>
<p>実践障害児教育</p>	<p>特集 もっといい授業がしたい！ 授業改善のススメ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いい授業とはどんな授業か スパイラルアップのためのポイント <p>I 指導方法の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの主体性を引き出すための授業改善 ・自分から動く姿を目指した授業改善 ・改善の成果をあげるビデオ活用術 ・明日の授業に直結する効果的・効率的な「授業者支援会議」 ・私はこうしてスキルをしっかりとつかみました ・学級全体を元気にする授業研究会 <p>II 授業内容の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びの段階に合わせた目標設定で授業をデザインする ・発達・認知の段階に合わせた授業づくりの実践 ・「学びのABC」から授業を再考し、成果を拡大する ・現在と将来を「つなぐ」視点で「学び」の意味を問い直す ・生徒が自ら気づき、考え、改善する力を高める ・教師のハートに火をつける授業改善を！ 	<p>飯野 順子</p> <p>藤原 義博 杉澤 陵太 村中 智彦 田村康二郎 滝川友紀子 福元 康弘</p> <p>徳永 豊 古山 勝 大久保賢一 菊池 一文</p> <p><small>北澤拓也・佐々木恵美</small></p> <p>安部 博志</p>
<p>月刊教職研修</p>	<p>特集1 今こそ問われる 管理職のメンタルヘルス・マネジメント —教職員の命・人生を守るために—</p> <p>【Part 1】教職員のメンタルヘルスの実際を理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「教師」という職業と精神疾患 ・資料：「抑うつ状態」の教師が職場で呈しやすい諸症状 <p>【Part 2】管理職に求められる対応課題を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・＜インタビュー＞教員を守るために管理職がすべきこと ・資料：【これは正解？不正解？】教職員のメンタルヘルスを危うくさせる管理職の言動 ・「新採教師の自死」裁判で浮き彫りになった管理職の対応上の課題 <p>【Part 3】管理職のメンタルヘルス・マネジメントを理解する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスを守り高める職場環境の整備／メンタルヘルス保持のための環境チェック表 ・形だけでなく実質的な支援のあり方 ・世代別対応の特徴 <ul style="list-style-type: none"> ① 若手・新採教員 ② 中堅教員 ③ ベテラン教員 ④ 管理職、管理職自身 ・円滑な職場復帰の支援 <p>特集2 重大事故発生！ 管理職はどう対応すべきか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重大事故発生の際、管理職に求められる役割は何か ・教育委員会等の関係機関との連絡・連携上の留意点 ・被害児童・生徒や保護者等への対応上の留意点 ・全校児童・生徒や保護者等への説明・対応上の留意点 	<p>大石 智</p> <p>輿水かおり</p> <p>楠 凡之</p> <p>株本 光子 新井 肇</p> <p>蓮沼 千秋 榛原 紀子 坂本 尚子 井上 恵 藤原 忠雄</p> <p>岩瀬 正司 松田 素行 永山 満義 山本 修治</p>

	・事故関係者やマスコミへの対応上の留意点	美谷島正義
教育委員会月報	<p>特集 長寿社会における生涯学習の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人生100年時代の生涯学習 ・超高齢社会における生涯学習の在り方に関する検討会報告書について ・全国生涯学習ネットワークフォーラム第3分科会の概要 テーマ：希望の高齢社会－新たな可能性への挑戦－ ・高齢者の読み書かせボランティア養成プログラムをモデルとした地域の教育支援ネットワークの構築～平成23年度「社会教育による地域の教育力強化プロジェクト」採択事業報告～ ・長寿社会における生涯学習の実践事例～5つのテーマから～ 	<p>秋山 弘子</p> <p>生涯学習政策局社会教育課</p> <p>生涯学習政策局生涯学習推進課</p> <p>東京都健康長寿医療センター研究所</p> <p>生涯学習政策局社会教育課</p>
初等教育資料	<p>特集Ⅰ 授業改善に向けた教材研究の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〔論説〕国語科における教材研究のポイント ・〔事例〕子どもが行う言語活動を教師自身が行うことで見えた言語活動の特徴と効果的な指導方法 ・〔論説〕社会科における教材研究のポイント ・〔事例〕学習指導要領に基づく単元目標設定と身近な歴史素材を教材化した小学校の歴史学習 ・〔論説〕算数科における教材研究のポイント ・〔事例〕一時間ごとの授業のねらいを明確にし、発問を精選したら、授業でおさえるべき内容が見えてきた ・〔論説〕理科における教材研究のポイント－問題解決を成立させる教材研究の在り方 ・〔事例〕子どもの学習状況から、授業での課題を明確にしながら教材の改善点を見いだしていく ・〔論説〕生活科における教材研究のポイント ・〔事例〕栽培活動を振り返る方法を工夫したら、子どもが自分の成長に気付くことができた ・〔論説〕音楽科における教材研究のポイント ・〔事例〕〔共通事項〕に着目して教材研究をすることで、指導のポイントが見えてきた ・〔論説〕図画工作科における教材研究のポイント ・〔事例〕事前にやってみることで、子どもの活動が想定できるようになった ・〔論説〕家庭科における教材研究のポイント ・〔事例〕問題解決の手立てとなる学習環境を整備することで、いきいきと課題解決する子どもの姿が見えてきた ・〔論説〕体育科における教材研究のポイント ・〔事例〕運動の楽しさや喜びに触れ、子どもが意欲的に取り組む体育授業を目指して ・〔事例〕実際の場所で子どもの立場になって考えた教材を活用した保健学習 ・〔論説〕道徳の時間における教材研究のポイント ・〔事例〕人と話して資料分析－多様な見方・いろいろな手立てを考えることで、「自分とのかかわり」で道徳的価値をとらえる授業 ・〔論説〕外国語活動における教材研究のポイント ・〔事例〕外国語活動におけるコミュニケーションへの積極性を培う教材研究のポイント ・〔論説〕総合的な学習の時間における教材研究のポイント ・〔事例〕「総合とは何か」を子どもと考え、期待する変容を具体的にイメージすることで学習材のもつ価値や可能性について考えることができた ・〔論説〕特別活動における教材研究のポイント ・〔事例〕学校として見定めた指導の工夫を、授業を通して検証する ・〔事例〕実際に授業をシミュレーションしながら指導の工夫をする ・＜座談会＞楽しく教材研究して授業改善しよう <p>特集Ⅱ 学習指導要領における指導のポイント〔生活〕</p> <ul style="list-style-type: none"> －体験の価値を、今、改めて考える ・＜インタビュー＞体験によって身体性を伴うことの価値 ・〔事例1〕体験活動を繰り返すことによる学習活動の充実 ・〔事例2〕自ら体験活動に取り組むことによる学習活動の充実 ・＜座談会＞子どもの姿から、体験の価値を考える 	<p>水戸部修治</p> <p>小林 真</p> <p>澤井 陽介</p> <p>鷗木 朋和</p> <p>笠井 健一</p> <p>中村 敦子</p> <p>村山 哲哉</p> <p>杉山 直樹</p> <p>田村 学</p> <p>上原 進</p> <p>津田 正之</p> <p>大平 和子</p> <p>岡田 京子</p> <p>高野 敏</p> <p>筒井 恭子</p> <p>布施喜美恵</p> <p>白旗和也・森良一</p> <p>関口 亮治</p> <p>東 文三</p> <p>赤堀 博行</p> <p>平田 葵</p> <p>直山木綿子</p> <p>檜垣利津子</p> <p>田村 学</p> <p>鈴木 紀知</p> <p>杉田 洋</p> <p>笹山由佳理</p> <p>館 朋美</p> <p>笠井健一 他</p> <p>池谷 裕二</p> <p>田中千草・谷口麻里</p> <p>大藤 成記</p> <p>田村学 他</p>
特別支援教育研究	<p>特集 インクルーシブな教育体制を視野に入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通常の学級における特別支援教育の現状と課題 ・インクルーシブな教育体制における今後の展開 ・湖南省発達支援システムにおける個別の指導計画を活用した就学前機関と学校の連携 	<p>樋口 一宗</p> <p>河本 眞一</p> <p>松浦加代子</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・通常学級における支援の展開 ・高等学校における支援の展開 ・保護者の立場からの特別支援教育に対する期待 ・通常学級における今後の展望 	粕谷 正文 山村 康夫 新堀 和子 藤本 裕人
教育ジャーナル	特集 がんばれ！公立校!! <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを、家庭では「育て」学校では「鍛え」地域・企業では「磨く」 県民総ぐるみの富山県の「人づくり」に学ぶ 第2特集 学校図書館 <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館のための地方財政措置拡充を受けて 子どもたちの読書活動の場をよりよいものにするための提案 	渡辺 研 車尾 薫
月刊中等教育資料	特集 中学校の学習指導と学習評価の工夫改善 ③<保健体育、技術・家庭、外国語> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の学習指導と学習評価の工夫改善 ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導と学習評価 ・技術分野における問題解決力の育成と学習評価の工夫改善 ・技術を評価し活用する能力と態度の評価 ・中学校の学習指導と学習評価の工夫改善（家庭分野） ・「生活の課題と実践」における学習指導や評価の工夫 ・中学校外国科の指導と評価をどう変えるか ・生徒一人一人の学習状況を的確に把握する評価方法の研究 	今関 豊一 <small>埼玉大学教育学部附属中学校</small> 浅田 茂裕 <small>相模原市立上溝南中学校</small> 杉山久仁子 <small>横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校</small> 檜葉みつ子 <small>伊予市立港南中学校</small>
兵庫教育	特集 教科指導の工夫 ～ I C T の効果的な活用～ <ul style="list-style-type: none"> ・教科指導の工夫～ I C T の効果的な活用～ ・理解を深めるための I C T の活用～ I C T を活用した算数科の学習指導～ ・数学の美しさを発見する授業～ I C T を活用したグラフアートづくり～ ・普通教室における黒板と併用した I C T 機器の効果的活用について～プロジェクトとデジタルカメラを用いた画像提示手法～ 	永田 智子 <small>養父市立伊佐小学校</small> <small>伊丹市立西中学校</small> <small>兵庫県立明石西高等学校</small>
教育	特集1 <復興>の教育学 <ul style="list-style-type: none"> ・「大地への罪」を問いながらー復興の教育学とは何か ・「フクシマ」で生き、生きていくこと ・「石巻地域」の被災の現状といま ・「広場」をつくることばー福島の高校生にホームルームで語ってもらう ・求められる「良質の知」がもつ構図と倫理を考える 3・11と教育研究・教育改革 ・コミュニティの再生と学校づくりをつなぐー3・11と教育改革の課題 特集2 教育のいま・5つの課題焦点 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの生活と子ども理解 ・教育実践と教師 その困難・課題・希望 ・学校はいいところか？ひどいところか？ーこれからの学校・学力のあり方を問う ・「地域・労働・貧困と教育」を考えるー3・11後の福島の状況から ・福島をとおして見えてくる新自由主義的改革の問題点 	佐藤 広美 遠藤 智恵 菊池 英行 岩崎 晴彦 久富 善之 佐貫 浩 <small>山形志保・山崎隆夫</small> 石垣 雅也 <small>宮田雅己・本田伊克</small> 細金 恒男 本田 伊克